

第36回広島文化賞受賞記念

広島市内  
初公演

国指定重要無形民俗文化財

# 比婆荒神神楽公演

写真撮影OK!



神々と共に

公演後、舞台上での  
交流タイムあり!

おんなぐみ かみむか さかさまい  
比婆荒神神楽女組 「神迎え」「神舞」

きよくまい さしかみ こうじん のう  
比婆荒神神楽子ども神楽塾 「曲舞」「指紙」「荒神の能」

しちざしんじ さるたひこ まい くにゆず のう  
比婆荒神神楽社 「七座神事の内 猿田彦の舞」「国譲りの能」

庄原市東城町から舞台を移しての厳かで尊い神事、

女性や子ども達による熱く力強い舞、

日頃 観る機会の少ない貴重な 比婆荒神神楽の3部構成をお見逃しなく!!

とき 平成28年8月13日(土) 13:00開場 14:00開演 18:00終演

ところ 広島県民文化センター・ホール

全席自由：500円(割引対象外)・未就学児無料 当日12:00～会場にてチケット販売

主催



公益財団法人ひろしま文化振興財団



広島県民文化センター

ひばこうじんかぐら  
**比婆荒神神楽**

400年以上の歴史ある古式を留めた貴重なもので、1979年（昭和54年）に広島県内の神楽においては唯一国の重要無形民俗文化財の指定を受けている。庄原市東城町・西城町一帯で継承される古い神楽のかたちで、神がかりの神事を伝える鎮魂の要素を色濃く残している神楽。式年と呼ばれる年（7年・9年・13年・33年目など、地域によって異なる）に、二日一晚（古くは四日四晩）にわたって能舞が奉納される。

ひばこうじんかぐらほぞんかい  
**比婆荒神神楽保存会**（庄原市）

構成員（比婆荒神神楽社、神職部会、学識経験者等で構成）45人、活動歴54年。

比婆荒神神楽について、毎年行われる小神楽や式年の大神楽を行うほか、町内外で行われる神楽競演大会や文化祭などに出場するなど、伝統文化の振興や観光振興に大きな役割を果たしている。

また、2001年からは地元の小・中学生及び高校生を対象とした「比婆荒神神楽子ども神楽塾」を開講するなど、荒神神楽の保存継承を図るため、後継者の育成に力を注いでいる。

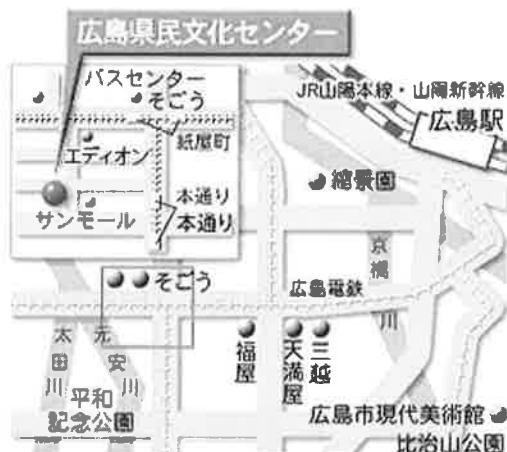
2002年 エネルギー伝統文化賞 受賞、2004年 広島県地域文化功労者表彰 受賞。

**2015年 第36回広島文化賞（団体の部：伝統・民俗芸能）受賞**

＜広島文化賞＞

広島県内各地で活動を行い、地域文化の向上、普及に貢献した個人・団体に対して公益財団法人ひろしま文化振興財団により贈られる。第1回（昭和55年）から第36回（平成27年）までの間に個人116人、団体86団体が受賞している。

- \* 満席の場合は入場をお断りする場合がございますので、予めご了承ください。
- \* 会場の有料駐車場には台数の限りがございます。公共交通機関をご利用ください。



＜会場＞

広島県民文化センター

〒730-0051 広島市中区大手町1丁目5-3

TEL 082-245-2311 / FAX 082-245-2315

（バス・電車：「紙屋町」「紙屋町西」で下車）

広島駅から……………バス、電車で約10分

広島バスセンターから……………徒歩約3分

広島空港から……………バスで約60分（エアポートリムジンバス）

広島港から……………バス、電車で約30分

アストラムライン本通駅から……………徒歩約2分

＜問い合わせ先＞

公益財団法人ひろしま文化振興財団

〒730-0051 広島市中区大手町1丁目5-3 広島県民文化センター内

TEL 082-249-8385 / FAX 082-249-7531 ホームページ <http://www.h-bunka.or.jp>